

給与、休暇、希望の新3Kで働き方改革実践 現場作業者のアイデアを製品化する社風が特徴

1978年創業の総合建設会社。建設業界でイメージされる3K(キツイ、汚い、危険)を払拭するため新3K(給与、休暇、希望)を掲げ、労働環境の改善や働き方改革に取り組む。女性や若者、高齢者も働きやすい体制を整えて雇用数を増やしつつ新たな分野にも進出し業績を上げ続けている。また、現場作業員からの意見を取り入れる社風が特徴で、創意工夫されたアイデアを製品化し全国展開している。環境保全への配慮、災害防止にも取り組み、地域に信頼される企業を目指す。

所在地	徳島県三好市池田町白地井ノ久保929-2	設立	1978年
電話/FAX	0883-74-1670/0883-74-5852	資本金	5,000万円
URL	http://www.our-yamazen.co.jp/	従業員数	70人
代表者	代表取締役 牛尾 正治		



保有する設備・技術はトップクラス、国土交通省から3年連続の工事成績優秀企業認定

社名の由来である「山の全てに携わる」の信念のもと、山間部の工事に特化して設備・技術を集積しており、他社では請け負えないような工事でも受注が可能となっている。たとえば、一般的な建設会社であれば対応できないような専門的な工事用重機であっても、すべて同社で保有しており、人員等についても下請け業者に頼らずに同社スタッフで工事を行う。同社の専門性を高め一貫工事を行うことにより、コストカットが可能となり、利益率を毎年上げて成長している。



災害復旧工事の様子

若者や女性を積極的に採用し、各世代が働ける環境を整備

男性が多い土木作業のなかでも、現場での測量に最新のドローン技術を導入する等、女性が活躍できる現場体制を整え、積極的に採用している。また、現在60歳以上が4割程度と社員の高齢化が進むなか、「働くことは生きがいにつながる」との考えから定年制をとらず、ハイブリッド重機や生産性の高い機械設備を導入して、体力や能力に応じて働ける体制を整えている。さらに、県内工業高校の採用枠を設けて若者人材を確保するとともに、地元の人材流出防止、地域雇用の受け皿としての役割も果たしている。



ICT施工で活躍する女性スタッフ

コミュニケーションでアイデアを掘り起こし、働きがいを向上

多くの新技術・新商品を開発し、特許関連商品として全国に発信している。これらは従来の加工方法よりも安全面で優れ、省力化を実現できるとして多数表彰を受けている。商品開発にあたってはコミュニケーションを大切にする風通しのよい社風で、現場作業員の意見やアイデアを掘り起こしている。商品化に繋がる意見を出した現場作業員を特許発案者として申請して、働きがい向上に繋げている。また、技能資格取得、重機・車両の運転免許取得、セミナー参加にかかる費用は会社が全額負担し、技術習得や意欲向上を図っている。



新技術が国土技術開発賞を受賞